

## 第 216 回友の会 武庫川溪谷

～緑の溪谷美を見ながら廃線トレイル～

日 時：2023 年 5 月 14 日（日）

場 所 生瀬から武田尾

（旧国鉄福知山線廃線跡）：兵庫県

天 候 曇り時々雨

参加者 一般 9 名

スタッフ 14 名

合計 23 名



ヨコグラノキ

荒天のため、下見が延期された今回の観察会。本番も降水確率 100%という状況で迎えました。普段なら 5 月の絶好のハイキング日和、廃線ウォークファンでごった返す JR 生瀬駅には、私たち以外に人は見当たりません。前回同じ場所で開催したとき、駅前は何ものすごい人だかりだったのですが・・・。

交通量の多い歩き出しはできるだけさっさと歩き、その後はしっかりと観察。この時期のこのコースでは、幾種類ものウツギが花をつけています。甘い香りに目を向けるとスイカズラがみられました。また、テイカズラも花を咲かせており、初夏の花々が楽しめます。



フユザンショウ

ヤブウツギ、タニウツギ、ヒメウツギ、ニシキウツギ、ウラジロウツギと様々なウツギを、さらに、イヌビワ、ムベ、マルバアオダモ、クロモジ、フユザンショウ、イヌザンショウや、ヒメコウゾ、ガンピ、カラムシなどの人とかかわりの深い植物もあります。



ツリバナ



コバノチョウセンエノキ



タブノキの花

↓タニウツギ



↑ウラジロウツギ

←ヤブウツギ



↑『ウツギ』クイズをしました

前回、同コースで初めてアケビコノハを見て、とても感動したのですが、今回もあのユニークな目玉模様を見ることができました。また、廃線から眺める溪谷美は何度見ても素晴らしいものでした。

昼食を取り、いつもなら店開きですが、今回は、清水さんからクイズ形式で「ウツギ」について。一口にウツギと言っても、科、属が異なり、その相関性や関連性といったものが余り感じられず、覚えるのは難しいなと思いました。

最後に武田尾駅近くに「ヨコグラノキ」がありました。京都ではほとんど見られない木だとか。また、牧野富太郎氏が故郷の「横倉山」にちなんで名付けたとのこと。「らんまん」放映中で、皆さんの関心も高まりました。途中パラリと雨に遭うことはありましたが、100%の大雨の予想からは大きく外れ、人も少なく、季節といい、静けさといい絶好の観察会でした。(福井)

